

国際

こだいら



2007年

No.51

Kodaira International Friendship Association News



国際交流で楽しいひととき

新年交流会

今や小平市のあちらこちらで、外国人を見かける様になりました。1月27日（土）、午後6時から7時半までルネこだいらレセプションホールで恒例の新年交流会が開かれました。この日は国際交流協会にかかわっている方々と外国人が一堂に会し交流する場と聞いていたので、どんなものかと興味を持ってのぞいてみると…最初に目にしたのは、きれいな着物を着て、うれしそうに写真を撮っている外国人でした。

理事長、市長の挨拶の後、ガーナのドラム演奏、中国茶席をバックにテーブルの料理や飲み物を片手に、おしゃべりを楽しみました。

日本の食べ物で何が好きかたずねると、「なっとう」と答えていた外国人がいましたが、残念ながらこの日のテーブルにはありませんでした。また、日本のどこに行きたいかの質問には「沖縄の海」と答えていました。きれいな海が好きなのは世界中、同じなのでしょう。何人かインタビューした中、みんな、日本が好きとってくれてうれしく思いました。

着物を着た外国人女性は舞台にあがってから、感想を「ほんとにうれしい。着付けが苦しいけど楽しい経験です。日本の着物は着るのが大変

です。昔の日本人みたい。いいおもいで」などと、一言ずついいました。

会話もはずみ、ほろ酔い気分になってきたころ、新年交流会はお開きとなりました。

いろいろな国からやってきた人達にとって、この小平で過ごしたひと時がよい思い出になりますように！



平成19年度は 次のような事業を行います

I 国際理解及び国際親善の普及事業

国際子どもクラブ（2期2クラス）、日本語会話教室、英会話教室（レベル別クラス、シニア英会話）、外国語会話教室、国際交流芸術展

II 地域における友好交流事業

国際交流フェスティバル、国際交流パーティ、ホームビジット、バスハイク、ひな祭り等

III 地域や日本文化並びに外国都市や外国文化の紹介事業

世界の料理紹介、世界の文化紹介、外国人のための華道入門

IV 国際交流情報の収集及び地域への提供事業

機関紙（年3回）・情報紙（年10回）の発行、情報提供コーナーの運営、電子情報の発信

V その他協会目的達成のために必要な事業

ボランティア活動の推進、新年交流会、協会PR活動等の推進

平成19年度収支予算（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）

○収入の部

（単位：千円）

科目	予算額
賛助会費収入	1,453
補助金収入（市補助金等）	14,670
寄附金収入	1
積立金繰入	1,500
事業収入	6,218
雑収入（預金利子等）	4
前年度繰越金	1,970
収入合計	25,816

○支出の部

科目	予算額
事業費	11,054
国際理解及び国際親善の普及事業	6,170
地域における友好交流事業	1,538
地域や日本文化並びに外国都市や外国文化の紹介事業	560
国際交流情報の収集及び地域への提供事業	2,298
その他協会目的達成事業	488
管理費（管理運営費）	14,219
積立金	1
予備費	542
支出合計	25,816



世界の料理



イギリスのお菓子作り

2月17日(土)、中央公民館実習室で、藤原アンジェラさんを講師にお招きし、世界の料理グループ担当の、「イギリスのお菓子作り」講座が行われました。

小学生向けの簡単な英会話も楽しみながら実体験できるこの講座は、KIFAの初企画で、市報で親子での参加が公募され、大きな期待がかかったイベントでした。

参加者20人は6班に分かれ、それぞれのグループであれやこれや試行錯誤しながらも、アンジェラさんの英語と日本語の解説に耳を傾けながら、伝統菓子「ロックパン」と「ドロップスコーン」づくりが進みました。

一番のポイントは、指先を使った粉とバター混ぜ具合でした。アンジェラさんのお手本では、うまく混ぜると、白い粉雪状になります。ところが、みなさんこれがなかなかうまくいきません。どうしてかしら・・・?と首をかしげていました。どうやら、指先であまり力を入れず、軽くもみほぐすのがコツのようです。

オープンとフライパンから、焼き上がりの良い香りがし始めると、それまでの苦労は吹き飛びました。

最後は、紅茶やRibena(イギリス産のカシスのジュース)

と一緒に、歓談しながら、みんなの協力でできあがったお菓子を試食しました。Treacle(イギリス産の黒蜜のような、お菓子用ソース)やGolden Syrup(イギリス産の蜂蜜ソース)をつけると、味も一層引き立ち、気分はすっかり、イギリスの午後のティータイム「アフタヌーンティー」に参加しているような感じでした。

アンジェラさんのひとことです。「焼きたての熱いうちに召し上がれ！」



ひな祭りの集い

3月3日(土) 13時より16時まで、学園西町地域センター2階の和室でひな祭りの集いが開催されました。交流サロン、小平市木目込人形の会共催によるもので、今年も100人近い参加者があり盛会でした。

開会の辞、来賓の挨拶に続き小平市木目込人形の会の

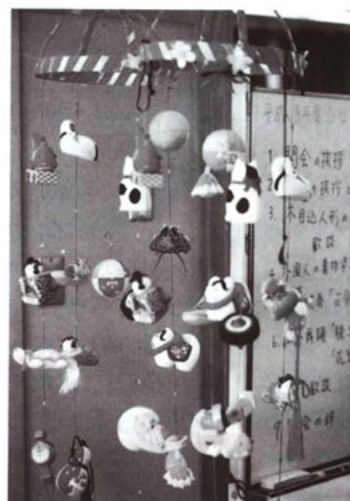


会長の挨拶では飾ってあるひな人形や道具等についての説明がありましたが、木目込人形は顔の美しいことや衣装の布地の使い方等に特徴があり、味わいのあるものでした。

歓談の後、着物を着た外国人(女性9人、男性1人)の記念撮影をした後、琴の演奏「古今の調べ」に移り、弾き方を体験したり合奏に合わせてひな祭りの歌、さくらさくらなどを皆で合唱しました。

次に花柳佳津千鳥社中による日本舞踊「騒ぎ」花笠音頭等があり、後には参加者も踊っていました。

歓談の後、協会理事長の閉会の辞があり和気あいあいのうちに閉会しました。



INTERVIEW INTERVIEW INTERVIEW インタビュー ペルー

既にプロの工業デザイナーながら、2006年4月に来日し武蔵野美術大学で陶芸を学んでいるソフィア・ビダルさんに伺いました。自作のアクセサリーがともお似合いました。



◎どちらのご出身ですか？

首都のリマです。とても賑やかな街です。気候は日本とあまり変わりませんが、雨はほとんど降りません。国内でも山岳地域はとても寒いので今でも温かい民俗衣装を着て暮らす人が多いです。

◎母国語は何ですか？

スペイン語です。山岳地域にはケチョア語などの古代語を使用している人々もいますが、私は話せません。

◎日本に来てどのような印象を持ちましたか？

まず自転車が多いと感じました。傘をさしたり、ケータイを使用したり、タバコを吸ったり、片手で何かをしながら乗っている人がいて不思議でした。また、前と後ろに子供を乗せて走っているのにもびっくりしました。

道幅もペルーより狭いのですね。それなのにスイスイ車が通り抜けているので、みな運転がうまいなあと感じさせられました。

◎日本での生活はいかがですか？

日本の“家スタイル”がとても気に入っています。初めは住宅街があまりに静かなので驚きましたが、今は郊外の静かなところが大好きになりました。もちろん都会らしい賑やかな場所も好きで時々出掛けますが。

◎日本での生活で困ることは何ですか？

住所が探しづらいです。リマでは住所にストリート名が付いていて、それを頼りに探せばすぐ目的地に辿り着けますが、日本の町は複雑でいつも迷ってしまいます。

◎日本で思い出に残った場所はどこですか？

旅行で訪れた福岡。それと和風旅館に泊まり温泉に入った北海道。温泉は日本で初めて体験しました。最初は恥ずかしかったけど、今は平気です。

◎日本の食べ物で好きなもの、苦手なものは何ですか？

日本料理はどれも大好きです。特に好きなのはお好み焼き。ペルーの友人にも食べさせてあげたいです。あと野菜炒めと天ぷらもね。ペルーでは生の魚を料理に使うので寿司や刺身も抵抗なく食べられました。でもしらうおだけは苦手。沢山の目に見られているようで怖いんです。

◎ペルー料理についてもう少し教えてください。

ペルーは米が主食です。様々な肉料理、海沿いでは豊富な海の魚介類、内陸では川魚、特にトゥルーチャ（マス）料理が日本人の口に合うと思います。『ロモ・サルタード』のような、中華料理に似た味付けのものも多くあるので親しみやすい味でしょう。

◎ペルーを訪れる際の「おすすめ」を教えてください。

アンデスの山岳地帯。海もとてもきれいです。

◎これから日本でしてみたいことは何ですか？

いろいろな所に行ってみたいです。京都とか。あと都内もあちこちを散策したいと思っています。それから日本の伝統工芸を習いたいですし、日本料理も覚えたいですね。そして私もペルー料理やアクセサリーの作り方を日本の皆さんに教えたいです。

◎最後に、日本の人々へメッセージをお願いします。

日本人とか外国人とか気にする必要はないと思います。世界中の人達、誰でもみんな“気持ち”はおんなじ。言葉や民族は違うけど、みな同じ人間ですから。

国際交流パーティ もちつき

1月27日（土）に一橋大学国際留学生宿舍会との共催で、国際交流プラザで国際交流パーティ餅つきが行なわれました。お天気にも恵まれ、多くの日本人、外国人の方々が集まりました。お餅をついたり、出来上がったおもちをあんこやきなこを付けてみんなで食べたりして楽しいひとときを過ごしました。

編集後記

今年は本当に暖かい日が続き、もう寒緋桜が咲いています。機関紙もめでたく、新たな51号を踏み出すことができました。発行される頃には、ソメイヨシノが見頃でしょう。出逢い多き元気あふれる春になりますように！みなさま、応援してくださいネ（Y.Y.）

発行日 平成19年4月1日

発行 小平市国際交流協会 編集 機関紙グループ

小平市学園西町2-12-22 学園西町地域センター3階
〒187-0045 ☎042-342-4488/FAX.042-347-3003